

ー全国の学校の先生のお取り組みをご紹介しますー

## 共通テストを見すえた、高2の3学期～高3の1学期の指導

2025年共通テストを見すえた高2の3学期～高3の1学期のご指導について、  
国語・数学・英語・情報の先生方にお話をうかがいました。  
ぜひご覧ください。

(記事内に広告を含みます)



株式会社ラーンズ

## お取り組み事例

<p>国語 (現代文)</p>	<p>関東地区 神奈川県立柏陽高等学校          ≡「読む」と「解く」をつなげて「読解力のベース」を育成、          ⇒<a href="#">スライド2</a></p>
<p>数学</p>	<p>関東地区 埼玉県立川越高等学校          ≡進度を早めるとともに、基礎定着～弱点克服、やる気までを指導、          ⇒<a href="#">スライド7</a></p>
<p>英語</p>	<p>中四国地区 愛媛県立宇和島東高等学校          ≡振り返りの習慣化が、受験に向けた主体性の育成に、          ⇒<a href="#">スライド12</a></p>
<p>情報Ⅰ</p>	<p>九州地区 K高等学校          ≡1年生で学び方を確立し、2年生以降の学習の基礎をつくる、          ⇒<a href="#">スライド16</a></p>

【学校情報】 普通科、1学年約310名。おもな進路状況：国公立大 165名（うち難関国立大 35名）

### 現高2生の特性、実状

学年の8割ほどの生徒が国公立を目指していて、共通テスト対策の必要性が高い。また、この学年は受験の負担が増す新課程入試初年度生のため、入学時から国語や英語は特に受験を意識させるように指導してきた。

### これまでの取り組み

#### ① 「解く」ために必要な「読む」力の育成

文章の構成・論展開を把握し、どこに何がどのような順番で書かれているかといった全体を俯瞰できる力の育成に力を入れた。文章を読んだ後は必ず記述問題（80字程度）に取り組み、把握した文章構成を活かして「解答に必要な要素」を整理する演習を繰り返した。また、要約の仕方を早期に指導し、週末課題で定期的に要約させた。

#### ② 共通テストにつながる今までの学習

2年間で主なテーマを網羅的に扱って見識を深め、2年生になってからは、1つのテーマに対して複数の文章を読み、共通点や差異を考える活動を行った。

### おもな成果

#### 「読む」力の育成が「解く」力の育成にもつながった

「読む」レベルとしては、論展開を意識することで、論と例の関係、言い換え表現、対比、因果関係など、言葉のつながり方に注意するようになり、部分を正確に読み取る力が向上した。さらに、部分で述べられている要旨を展開としてつなぐ意識を持つようになったことで、筆者の主張を正確かつ簡潔に理解できるようになった。また、「解く」レベルとしては、文章構成が把握できるようになったことで、「話題のカタマリ」が見えるようになり、解答の根拠を「傍線部の論理の届く範囲」から適切に探すことができるようになった。これら二つの「読む」力と「解く」力が、共通テスト、個別試験の受験時の「読解力のベース」となる。

### 試作問題や2024年共通テストを見ての課題

#### ① 徹底的な演習で「読解力のベース」を共通テスト仕様に

今後は、これまで培ってきた、話題のカタマリを読み取り、文章の構成や展開を把握する「読む」力と、話題のカタマリの論点を整理し、解答に必要な要素としてまとめる「解く」力を、共通テスト仕様に整えていく。過去問や問題集を使用し、選択肢に含まれる解答に必要な要素を分析する演習を徹底的に重ねることで、共通テスト第一問に対応していく。

#### ② 2025共通テストから導入される「実用的な文章」の対策（模試を指標にした学習計画）

「実用的な文章」は新たに導入される大問なので過去問がないため、模試を有効活用する。模試の前に問題集で演習し、模試本番では「いかに素早く問題を処理するか」に焦点を当てるよう指導することを検討している。大問が増え、時間配分がポイントになるため、模試受験を通じて強く意識させたい。模試の結果から生徒の状況を把握し、「実用的な文章」の部分の得点が低いようなら講習などを開催して指導することも考えている。

### 2025共通テストに向けたおもな指導テーマ、プラン

共通テスト対策は年々早まっている。本校では国公立大学を志望する生徒が多く、共通テスト対策の要望が高い。3年時は、理科、地歴公民の受験に向けた指導のウェイトが増すので、国語・数学・英語は2年生の段階で受験の基礎を終えておきたい。

評論文では要約ができる状態を目指したい。要約ができるようになれば「どこに何が書かれているか」「文章の構成・展開」「話題のカタマリの中にどのような論点や要素があるか」がわかるようになり、共通テストや個別試験に対応できるようになる。

学校資料の紹介【評論の読解】

■ 評論の読解 「読む」編

◆ ポイント ◆

① 「構成」を整理して読む  
② 「接続表現」で「ヨコ」に読む

■ 「読む」基本① 文章の構成～意味段落に分ける

文章には「構成」があります。

文章構成のパターン

a 「主張」 → 「具体例」 → 「手紙(き)」(非論理的展開)  
b 「具体例」 → 「主張」  
c 「問いかけ」 → 「具体例」 → 「考察」 → 「結論(主張)」

例 好きな人に告白

「私のモーシ君のことが大好きです。ぜひ私のひとへんたいです」

「主観」  
「具体例」  
「主観」

「私のおやパナナ」(主観)  
「私もお話をがんばるよな」(主観)  
「○○お話を聞いてくれてありがとう」(主観)

「私」のモーシ君のことが大好きです。ぜひ私のひとへんたいです」

★1 モデルパターン「序論・本論・結論」

序論はじめに  
「主張、話題の提示」

本論  
「Aの述べ」「Bの述べ」「Cの述べ」

結論おわりに

二項対立

二つのものを並べて比較すること。並べると違い(差異)が見えてくる。「差異」＝「特徴」

本文が「話題のカタマリ」ごとに読めるようになると◎

話題のカタマリ  
＝  
意味段落

★2 「構成」を読み取るためのポイント

① 「論」で「例」をわけける

「論」(主張)  
「例」(説明)  
「論」(主張)

★ サンドイッチのパターンが多い

「論」(主張) → 「例」(説明) → 「論」(主張)

「例」＝「論」をサポートする  
★ 具体的  
★ 論理的  
★ 比喩的

「論」＝筆者の主張(考え、意見)  
★ 文レベルの「論」と「例」(小さい部分)  
★ 段落レベルの「論」で「例」(大きい部分)

↓「話題のカタマリ」＝「意味段落」に分けて読む！

資料名：「評論の読解」

内容

評論の読解力を育成するために「読む」と「解く」を分けて、それぞれのポイント紹介。

構成

評論の読解 「読む」編

- ・「読む」基本① 文章の構成～意味段落に分ける
    - ・文章構成のパターン
    - ・「構成」を読み取る時のポイント
  - ・「読む」基本② 接続表現～「ヨコ」に読む
    - ・接続表現一覧
    - ・「ヨコ」に読むときに大事なこと
    - ・その他の大事な表現
- など

評論の読解 「解く」編

- ・「解く」基本① 論理の届く範囲
    - ・「解答の根拠」は傍線部を含む「意味段落」の中にある。
  - ・「解く」基本② 設問の分析
    - ・設問の種類
    - ・設問分析の手順
    - ・解答のコツ
- など





## 教材のご紹介…「2025共通テスト対策【実力養成】重要問題演習 現代文」

## 文脈をふまえ、【メモ】に書く「まとめ」の内容を検討する問題

10 伊藤守・阿部潔

## 解答解説

こう解く！ 「情動」についてそれぞれの文章での捉え方を読み取る。

手順1 「情動」に関して「文章Ⅰ」と「文章Ⅱ」に共通する見方を確認する。

「文章Ⅰ」の③段落と④段落では、デジタル化したネットワーク環境において「情動や感情を刺激するコミュニケーション戦略がこれまで以上に組織化されている」ことや「挑発的な語句の反復によって情動や感情を刺激するメッセージの力を強化している」ことが述べられている。そして、「文章Ⅱ」の③段落でもデジタルネットワークの世界では「情動をひとつの共通項」として「多種多様な人々」に「有機的／組織的にコミュニケーションを成立させる」とある。つまり、「文章Ⅰ」と「文章Ⅱ」はともに、情動に訴えかける言説が人々を結びつけるコミュニケーションのあり方として有効に機能していることを語っているのである。

手順2 手順1で確認した情動に関する見方に加えて、「文章Ⅱ」では情動の負の側面という観点が加えられていることを確認する。

「文章Ⅱ」⑤段落の最終文で、「ネットを駆使した情動動員には他者への攻撃や排除を内包した暴力の契機が見え隠れする」と述べながら、筆者は情動が人を結びつける反面、社会的な分断を招く暴力性を併せもっていることに警鐘を鳴らしている。したがって「文章Ⅰ」と「文章Ⅱ」のまとめとしては、「情動に訴える言説」が社会にもたらす連帯と分断の二つの側面を軸として作成された文章がふさわしい。

▼ 本文確認 でチェック！

問6 Mさんは授業で「文章Ⅰ」と「文章Ⅱ」を読んで、インターネット上の「ソーシャルメディア」について自分の考えを整理するため、次のような「メモ」を作成した。これについて、後の(i)・(ii)の問いに答えよ。

【メモ】

- (1) 共通する要素 「どちらも「ソーシャルメディア」と情動という心の働きとの関係が論じている。
- (2) 「ソーシャルメディア」についての捉え方の違い  
 「文章Ⅰ」「ソーシャルメディア」では、言語が情動という次元で人々を結び媒体となっている。  
 「文章Ⅱ」では、言語が情動という次元で人々を結び媒体となっている。
- (3) まとめ  
 Y  
 X
- (ii) Mさんは、(1)～(2)を踏まえて「(3)まとめ」を書いた。空欄Yに入る最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 [12]
- ① 従来の秩序ある社会的文脈を規定していた現在や過去という境界設定が無効になるソーシャルメディアを介したコミュニケーションでは、人々は情動を刺激する非論理的な言語表現で互いの意思疎通が図れない一方、その意識疎通の方法はネット世界のグローバルな大衆の連帯を容易に実現する。
- ② ソーシャルメディアを介したコミュニケーションでは時間的・空間的な文脈が崩壊しがちになるので、大勢の人々を一度に集めて結びつけるうえで情動が有効な手段として機能する一方、情動で動員された集団は一時的な衝動に駆られて集まっただけに過ぎない以上、社会全体での存在感は希薄なままであり続ける。
- ③ 時間や空間を規制する境界が社会的な効力を失うソーシャルメディアを介したコミュニケーションでは、言葉によって意味や論理を伝えるよりも情動に訴えることが多種多様な人々を組織化するうえで有効である一方、論理以前の激しい強度を特性とした情動による動員は社会を分断させる引き金ともなり得る。
- ④ ソーシャルメディアを介したコミュニケーションでは、他者を排除するための言説をネット世界に循環させるといった新たな政治的局面向インターネットの技術を駆使しながら作り出されている一方、情動への訴えかけを契機とした大衆の連帯によって社会的な分断を修復しようとする動きも窺える。



定価1,280円(税込み)

解答の根拠がわかる解答解説で解き方と手順を習得し、3年生2学期からの本格的な実戦演習へ

「2025共通テスト対策【実力完成】直前演習 国語」(2024年6月発行)



【学校情報】 普通科、1学年約360名。おもな合格実績は、国公立大161名（うち難関国立大59名、医学部医学科4名）、難関私立大学（早稲田、慶応、東京理科大、明治大）336名

**現高2生の特性、実状** 本校は文武両道、自主自立を旨とし、生徒たちは試行錯誤しながらも部活と勉強を両立させてがんばっている。入試に向けては、生徒自身は新課程ということは意識していないが、学習量が増えたことはわかっている。

### これまでの取り組み

#### ① 例年より早く教科書を進めている

新課程では学習量が増えることから、授業では教科書の進度を早めた。「データの分析」と「統計」の分野はそれぞれ1年生、2年生の夏休みの課題で予習させた。定期考査の出題範囲を決めて、6人の教員間で目線を合わせながら進めている。

#### ② 2年生11月に、3年生になるまでの学習の予定を伝えた

生徒自身で学習計画を立てられるよう、修学旅行が終わった2年生11月に、3年生に向けた3年生0学期の予定を伝えた。

#### ③ それぞれの成績層に応じて指導を工夫

授業は成績中位の生徒に合わせて進め、上位の生徒には定期考査を難設定（目標平均50点）にして飽きさせないようにしている。また、「小テスト」を課しており、「重要問題演習」の各問題の途中までをピックアップして、2・3問出題する。全員が合格するまでパターンを変えて追試を行い、成績下位の生徒の学習内容の定着を促している。

#### ④ 模試の復習で弱点克服

2年生の夏休みと春休みの課題で、これまで受けた模試で解けなかった問題の解き直しと、模試結果から苦手な分野を確認して、問題集からその分野の問題を自分で選んで演習させた。

### 成果と課題

**教科書の進捗**…文系は「平面上の曲線と複素数平面」は指導せず「ベクトル」までを指導して2年生の11月20日頃に教科書を終えた。理系は3年生1学期に数学Ⅲ、Cまで終える予定。「データの分析」は乗り切れた。「統計」は理系はこなせたが、文系は定着までは難しかったので、3年生の指導でリカバリしたい。

**生徒の状況**…成績上位の生徒は著しく伸びてきている。中位～下位の生徒には、部活と勉強をうまく両立させている生徒の取り組みを紹介する。模試結果からの弱点克服では、理系はうまくはまり、文系はそこまで時間が割けなかったことがわかった。

### 2025共通テストに向けたおもな指導テーマ、プラン

文系では、3年生1学期には難しい「複素数平面」を除いて、数学Ⅱ・B・Cの標準的な問題を完成させたい。理系では、3年生の1学期に教科書をすべて終えて、週7時間の授業で共通テスト対策を行っていく。演習の仕方は文系と同じで、解答時間を測って授業で演習→解説、演習→解説、…をくり返す。例年は3年生の12月に共通テスト対策に切り替えていたが、新課程ではどうするかはこれから考える。 © Learn-S



## 学校資料の紹介

## 中学校から高校数学への切り替え

暗記中心の学習や、パターン化に注力する学習だと伸びない。また、ノートには問題の要旨や考え方、方針、計算過程がわかるように書くよう指導している。

## ～其の杏～

答えだけ合っているのではダメ！！

- 【大前提】高校数学は授業スピード  
□・量□・難易度□
- ①高校数学では記述力が問われる
- ②答えは思考の結果として得られる
- 【重要】「答え合わせ」ではなく「根拠合わせ」である。

## ～其の式～

問題文を正しく読み思考する力

- 【求められる力】共通テストの変化
- ①高校入試までは半分以上が一問一答
- ②「パターン化のみに注力」・「公式病」から卒業して、何が出来るようになったかを思考する。
- 【重要】数学力を伸ばすカギは読解力・表現力（国語力）である！

## ～其の参～

正しく素直に勉強をする

- ①効率性やテクニックを重視してはならない
- ②自分の力を過信してはならない
- 例）計算ミス等の悪いクセを改善
- 【重要】コツコツと小さい努力を積み重ねる！！

## 2年生での意識づけ

2年生の夏休み前に、部活と勉強を両立させている生徒の取り組みを、進路通信で紹介している。本校の生徒は愛校心が強く、川高生としてまわりの生徒のことを意識している。

D 組 S.M さん 【勉強時間】平日： 1時間30分～3時間 休日： 4～7時間

2年生になってから、部活により打ち込むことによって、忙しい中での勉強に慣れるように取り組んでいる。授業においては、文系科目は教科書を読んだだけでは理解できない・知ることができない情報を扱うので、授業の内容をすべて吸収するように心がけている。理系科目は、原理・証明を確実に理解するように心がけ、演習が終わって余裕があるタイミングで先の内容を読んで、大まかに理解するように心がけている。

## 【担任の先生より】

部活動と勉強を両立し、頑張っている。引き続き志を高く持ち、希望する進路を実現すること

I 組 D.T さん 【勉強時間】平日： 2時間 休日： 5時間

2年生になってから、苦手な教科に時間を使う他、得意な教科を武器にするために時間を使っている。空き時間はできる限り単語帳や文章を読むのに使っている。友達と、これからの進路や勉強について話したことが変わろうと思ったきっかけになった。模試や定期考査（特に数学）で、安定して良い点数をとれたときに成績上昇を実感する。部活動にも勉強にも、全力で取り組む！授業中はとにかく寝ない！！

## 【担任の先生より】

入学時からジリジリと成績を上げている印象。仲間と刺激し合いながら学習を進めている生徒。部活動も忙しいながらも上手く学習時間を作っている。



## 学校資料の紹介

## 定期テストで難設定の問題を出して、成績上位の生徒の知的好奇心を誘う

「三次関数の対称性と4等分の法則」といった授業で扱わない内容を、定期テストに出題している。会話文形式でヒントを与えながら、取り組ませる。

- 14 川高生の岩澤君と平川君が数学の授業で出された課題について話しています。二人の会話を参考にして、以下の課題を解け。【記述】

【課題】  $n^7$  が7桁となる自然数  $n$  の値をすべて求めよ。

ただし、 $\log_{10}2 = 0.3010$ ， $\log_{10}3 = 0.4771$  とする。

平川君：岩澤君、今日の授業で出された課題なんだけど不等式が上手くいかないんだよ。

岩澤君：平川君、 $\log_{10}2 = 0.3010$ ， $\log_{10}3 = 0.4771$  の値があるときにいろいろな常用対数の値が求められる事は授業で学んだよね。

平川君： $\log_{10}5$ の値を表すのが少し難しかったよね。確か、栗飯原先生は $\log_{10}7$ の値については触れていなかったけど、どうにかして求められないのかな？

岩澤君： $48 < 49 < 50$ であることを用いれば、 $\log_{10}7$ の値がだいたい分かりそうだよ。

小数第3位を切り捨てて、小数第2位まで求めてみよう。

平川君：岩澤君、すごい発想だね。さっそくやってみよう！



## 教材のご紹介… 「2025共通テスト対策【実力養成】重要問題演習 数学」

### 考察過程を振り返って、得られた結果を他の事象に活用する設問

### 第37問

**37** 難易度 ★★ ★ 目標解答時間 15分 BELIEVE 90 BELIEVE 60

箱の中に10本のくじが入っており、そのうち3本が当たりくじである。このくじを10人が1本ずつ順に引くとき、次の確率を考える。ただし、引いたくじはもとに戻さないものとする。

① 3番目の人が当たりくじを引く確率  
 ② 7番目の人が当たりくじを引く確率  
 ③ 3番目の人と7番目の人が当たりくじを引く確率

(1) まず、①について考える。1番目、2番目、3番目にくじを引く人が当たりくじを引く事象をそれぞれ  $A, B, C$  と表し、 $P(C)$  の値を求めよう。

$P(A) = \frac{3}{10}$  である。また、1番目の人が当たりくじを引いたとき、2番目の人も当たりくじを引く条件付き確率は  $P_A(B) = \frac{2}{9}$  である。さらに、1番目と2番目の人がともに当たりくじを引いたとき、3番目の人も当たりくじを引く条件付き確率は  $P_{AB}(C) = \frac{1}{8}$  であるから、

$P(A \cap B \cap C) = \frac{3}{10} \times \frac{2}{9} \times \frac{1}{8}$  である。他の場合も同様に考えると、 $P(C) = \frac{3}{10}$  である。

しかし、同じやり方で②、③を考えることは難しい。そこで、別の試行に置き換えて考える。

(2) 10本のくじを  $k_1, k_2, \dots, k_{10}$  と表すことにし、 $k_1, k_2, k_3$  が当たりくじであるとすると。この10本のくじを横一列に並べる試行を考える。この試行において、くじの並べ方の総数は  $\boxed{\text{サ}}$  通りである。①について、左から3番目に当たりくじがある並べ方は  $\boxed{\text{シ}}$  通りあるから、3番目の人が当たりくじを引く確率は  $\frac{\boxed{\text{ク}}}{\boxed{\text{ケコ}}}$  である。

$\boxed{\text{サ}}$  の解答群  
 ①  ${}_{10}C_3$  ②  ${}_{10}P_3$  ③  ${}_{10}P_7$  ④  ${}_{10}C_7$

$\boxed{\text{シ}}$  の解答群  
 ①  ${}_9C_2$  ②  ${}_9P_2$  ③  $3 \cdot {}_9P_2$  ④  ${}_9P_7$

(3) 当たりくじを○、はずれくじを●で表すことにし、3個の○と7個の●を横一列に並べる試行を考える。○と●の並べ方の総数は  $\boxed{\text{ス}}$  通りである。①について、左から3番目に○がある並べ方は  $\boxed{\text{セ}}$  通りあるから、3番目の人が当たりくじを引く確率は  $\frac{\boxed{\text{ク}}}{\boxed{\text{ケコ}}}$  である。

$\boxed{\text{ス}}$  の解答群  
 ①  ${}_{10}C_3$  ②  ${}_{10}P_3$  ③  ${}_{10}P_7$  ④  $10!$

$\boxed{\text{セ}}$  の解答群  
 ①  ${}_9C_2$  ②  ${}_9P_2$  ③  $3 \cdot {}_9P_2$  ④  ${}_9P_7$  ⑤  $9!$  ⑥  $3 \cdot 9!$



定価1,060円(税込み)



数学 A 場合の数と確率 共通テスト 難易度

**36** 並べ方に制限のついた順列

**Skill** 制限の強いところから考える！ 集合の考え方を利用する！  
 順列の問題（ものを並べる問題）に対しては  
 ● 制限の強いところから並べる。  
 ● 状況が複雑なときは、集合を用いて状況を整理する。という方針で臨むとよい。

**Check**  
 6個の数字0, 1, 2, 3, 4, 5のうち、異なる4個を並べて4桁の自然数をつくる。  
 (1) 奇数は  $\boxed{\text{アイウ}}$  個できる。  
 (2) 2の倍数または5の倍数は  $\boxed{\text{エオカ}}$  個できる。

**解答** (1) 一の位は1か3か5である。千の位は、一の位の数字と0以外の4個から1個を選べばよい。十と百の位は残りの4個から2個を選んで並べればよい。よって  $3 \times 4 \times 4 \times 2 = 3 \times 4 \times 4 \times 3 = 144$  (個)

(2) つくれる4桁の自然数について、全体集合を  $U$ 、2の倍数の集合を  $A$ 、5の倍数の集合を  $B$  とすると、2の倍数または5の倍数の集合は  $A \cup B$  であり、その補集合は  $\overline{A \cup B} = \overline{A} \cap \overline{B}$  である。千の位から順に数字の並べ方を考えると、つくれる4桁の自然数は全部で  $n(U) = 5 \cdot 5 \cdot 4 \cdot 3 = 300$  (個)

$\overline{A \cap B}$  は2の倍数でも5の倍数でもない自然数の集合であるから、一の位が1か3で、千の位は一の位の数字と0以外であればよい。よって  $n(\overline{A \cap B}) = n(\overline{A} \cap \overline{B}) = 2 \times 4 \times 4 \times 2 = 2 \times 4 \times 4 \times 3 = 96$  (個)

したがって、2の倍数または5の倍数の個数は  $n(A \cup B) = n(U) - n(\overline{A \cap B}) = 300 - 96 = 204$  (個)

**④** (2)においては、 $n(A \cup B) = n(A) + n(B) - n(A \cap B)$  を利用することもできるが、本問の場合は6個の数字に0が含まれているので、一の位が0のときとそうでないときに分けて考える必要があり、手間がかかる。問題に応じて、案に求められる方法を選択しよう。

別冊付録  
「公式・解法集」



「問題演習編」の問題には、別冊「公式・解法集」の関連する項目番号を示しています。「公式・解法集」で公式の意味を理解したり、深めたりしながら演習することができます。

「公式・解法集」を活用しながら定理・公式の理解の質を高め、3年生2学期からの本格的な実戦演習へ

「2025共通テスト対策【実力完成】直前演習 数学 I・A」(2024年6月発刊)

【学校情報】 全日制(普通科・理数科・商業科)は1学年約280名。SSH指定校。令和5年度入試におけるおもな進路状況は、国立大136名(現役生130名)、難関国立10大学11名(現役生10名)、国立大医学部医学科3名(現役生3名)

## 現高2生の特性、実状

地歴探究の学習が高校3年生から始まり、情報も共通テストに課されるなど、入試が変わる学年であるため、国語・英語・数学の基礎は早めに完成をさせたい。

### これまでの取り組み

#### ① 正確な英語を発信するために、辞書・文法書の自律的な活用を重視した

日常的な話題についても、社会的な話題についても、辞書・文法書を用いて、正確な英語を発信できる自律学習者を育成するために、2年生1学期までに総合英語を計画的に学習して、その素地を築き、毎週の「ウィークリーテスト」を通して、基礎事項の定着・活用に向けた指導を行った。

#### ② 共通テスト対策の解説をしっかりと行い、振り返りができる状況を作った

これまでは十分な解説の時間が取れず、やりっぱなしになることもあった。分野別に、設定された時間で解かせ、同じ時間をかけて解説を行った。授業後は1週間分の「訂正ノート」の作成を課題とし、振り返りの機会を与えた。

### おもな成果

#### 基礎基本が共通テストに必要なことに気づけた

共通テスト模試を受けて、生徒たちは選択肢を理解したり時間内に解き終えたりするためには「語彙や文法が大事である」ことを実感し、基礎固めに取り組むようになった。

#### 入試を意識した学習ができるようになった

分野別に問題に取り組むことで、「自分はどこで点を取るか」を意識し始め、1点を大事にするようになった。生徒の振り返りの中にも大問ごとの留意点や課題解決についての言及が見られ始めた。

### 試作問題や2024年共通テストを見ての課題

#### ① 問題を解きっぱなしにさせないPDCAサイクルを確立する

時間を計って問題を解くだけの演習では解法の理解につながらず、共通テスト本番で時間内に解き終えることはできない。また、本校には遠方から通学している生徒も多く、解説を読む時間を十分に確保できない生徒もいるため、授業で分野別にしっかりと解説を行うことで、1問1問を大切に作る姿勢や入試に向けた意識を高めていきたい。多様な力が求められる新課程入試において、振り返りの機会を設けることが、生徒自身が課題に気づき、主体的に取り組むようになるためにも必要である。

#### ② 「推測」が求められるような出題もあるため、語彙の引き出しを増やす

共通テスト模試を受験し、生徒も語彙や文法の大切さを自覚し始めている。読解問題では本文の内容が設問や選択肢では別の表現になっていることも多いため、日頃から言い換えを重視し、表現の引き出しを増やす指導をしている。

## 2025共通テストに向けたおもな指導テーマ、プラン

高校3年生の4月からは、教科「情報」や地歴公民科目も学習計画に入ってくる。英語の入試基礎は早めに完成させるが、国公立大学の個別試験の英語を解答できる力も大切になるので、今後の各生徒の学習において、教科のバランスを図りながら、これまで行ってきた「振り返り」を定着させ、毎日1時間でもコンスタントに英語の学習に向き合えるような学習習慣を身につけてほしい。

学校資料の紹介

【訂正ノート(『重要問題演習』)】

活用

12月までの授業では大問ごとに「解く⇔解説」を繰り返した。12月中に生徒が自分で振り返りができる状態を作ったうえで、1月からは問題演習に重点を置いた授業にスライドした。

生徒は自分で振り返りを行って、翌週の月曜日に1週間分の振り返りを「訂正ノート」として提出。生徒が自分で課題を克服する機会を作っている。

狙い

2025年度の新課程入試からは科目構成が変更になり、他教科の学習計画も大事になってくる。

2年生の間に共通テストレベルの問題を自信をもって解けるようになることを目指し、そのために振り返りを行うことで効果的な英語学習を習慣づけ、「自走」できるようにさせたいと考えている。

① 2. Q.にある positive emotions を見落としてた。  
x juice デリタにつられると、kobe を選んでしまふ  
**設問要法表**      **解き方の気づきや手順を記載**

② 10. Q. ほかの学生に対しては行われている **事実**  
↳ opinion X, 学生以外 X  
③ 11. 答えのヒントとなる部分を探す!!  
→ 原形眼には 違表現 描かれる。  
responsibility 責任    serious 不気

④ 17. nevertheless の後法表  
incredible 信じられない  
relieved ほっと  
⑤ semester 学期 → 外出で  
複数のプロ投稿と読取問題  
↳ 投稿者の意向と読取る opinion の表と読取る fact    大の最後 別

⑥ ⑤ X-1 のやり取り。  
→ 両方の人の内容から答える  
問1からわかる答えが見つからない場合がある。  
→ 全部の設問を讀んでから  
feature 特徴    2回目に買える  
vacant 使用されていない  
put together ~ ~ とまとめる  
organize ~ とまとめる, 整理する  
funding 資金

⑦ ⑤ 複数人の資料の読取取り。  
→ Author A (~~~~) → cost key ポイント  
investment 投資      **語彙もしっかり振り返る**  
tuition 授業料  
bear ~ と負担する  
have some skin in the game  
= 事件に自分も一銭かかっている。  
degree 学位  
outweigh ~ に勝る

⑧ ⑤ 語が展開している。 普通に読み進めるのと対比に  
feature 特徴    on the one hand  
on the other hand → 前後の文を対比  
⑨ 時間がない 時間配分要法表  
commonly 広く    compete 競争する  
distribute ~ と供給する

awareness 意識    commitment 取り組み  
onshore 陸上の    significantly 著しく  
suitable 適した    picture 状況 状態

24.2.05 A

**訂正ノート(『重要問題演習』)**  
生徒はわからなかった語彙だけでなく、大問ごとの解法や自身の課題について言語化して改善に取り組んでいる

## 教材のご紹介…「2025共通テスト対策【実力養成】重要問題演習 英語(リーディング)」

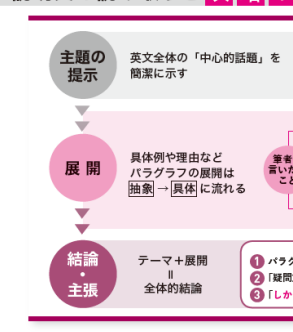
### Navigator & Check

共通テストの全大問を徹底解説!

英文の読み方を解説!

問題の特徴と解き方を解説!

説明文の読み取りを攻略!



解答の手順

STEP 1

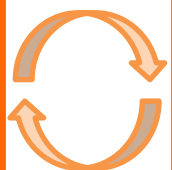
冒頭の英文を読んで、場面設定を把握しよう!

STEP 2

設問文を読んで、何が問われているかを把握しよう!

- 問1 「現代科学はどのようにして甘味料の世界を変えたか」
- 問2 「甘味料の甘さのランキング表を完成させる」
- 問3 「甘味料に関して正しいことは？」(2つ)
- 問4 「筆者の立場は？」

定価1,060円 (税込み)



甘味料の甘さを表で把握する 正答率 66.4%

問2 You are summarizing the information you have just studied. How should the table be finished? 44

甘さ	Sweetness	Sweetener	甘味料
強	high	Advantame	アドバンテーム
		(A) Sucralose	
		(B) Stevia	
		(C) Ace-K, Aspartame	
		(D) HFCS	

★甘味料の甘さのランキング表を完成させる

甘さの強い順に並べる問題。本文に書かれていることをまとめる

- ・HFCS：砂糖の1.2倍
  - ・Aspartame、Ace-K：砂糖の200倍
  - ・Stevia：砂糖の300倍
  - ・スクラロース：ステビアの2倍
- Sucralose > Stevia > Ace-K, Aspartame > HFCS

設問ごとに詳しく解説!

### 問題・解答解説

全問オリジナルの問題・詳細解説

Your notes: あなたのメモ:

#### Are Pets Worth the Cost?

ペットはコストに値するか?

Monthly cost of owning a pet: ペットを飼うのにかかる毎月の費用

Costs add up. 経費は蓄積する。

- The high cost of pet ownership deserves attention because [41]
- Pets often live for more than 10 or 15 years. ペットはたいてい10年以上生きる。

本文を再掲載した見やすい解説!

正解の根拠を明示!

- 4 ④ Many people treat their pets as if they're children. ② Well, at \$42,000, these pets are a lot like children who have gone to university!
- 5 ① Although people underestimate how much they spend on their pets, they know they spend a lot. ② But why are these people willing to pay so much for their pets? ③ As mentioned earlier, people say they appreciate the companionship that pets provide. ④ In fact, statistical evidence shows that pet owners are mentally and physically healthier than those who don't own pets.
- 6 ⑥ Among the psychological reasons for keeping a pet...

重要語句のまとめは音声つき!

重要語句 二次元コードから重要語句の音声をチェック!

<input type="checkbox"/> companionship 「交友」	<input type="checkbox"/> mentally 「精神的に」
<input type="checkbox"/> unconditional 「無条件の」	<input type="checkbox"/> physically 「身体的に」
<input type="checkbox"/> vary 「異なる」	<input type="checkbox"/> psychological 「心理的な」

①別冊付録で解き方を確認⇒問題に取り組む ②問題を解いてみて実力を確認⇒別冊付録でより効率的な解き方を確認⇒問題に再チャレンジといった様々な用途でご活用いただけます。

別冊付録「Navigator & Check」と合わせて出題形式別攻略法を習得し、本格的な実戦演習へ

「2025共通テスト対策【実力完成】直前演習 英語(リーディング)」(2024年5月発刊)

## 教材のご紹介…「2025共通テスト対策【実力養成】重要問題演習 英語(リスニング)」

### Navigator

共通テストの全大問を徹底解説!

**形式別攻略法**

**第5問** **モノローグ・ワークシート完成、内容把握**

読み上げ速度 平均120bpm	読み上げ回数 1回
小冊子 7冊	総ページ数 15頁/100点
収録時間 約6分	

身近な話題や知識のある社会的な話題に関する講義を聞きメモを取ることを通じて、重要や重要問題のわらいを探る力や、聞き取った情報と図表から読み取れる情報を組み合わせて判断する力を問う。ここでは、幸福観とそれを支える持続可能な経済についての講義を聞く。

思考力・判断力・表現力

**CHECK** 身近な話題や知識のある社会的な話題を扱ったメディアや講義の印刷を聞いて、概要・要点を捉えたり、推察の情報を聞き取って判断する。

**問題の特徴と解き方を解説!**

**ワークシート、グラフ、設問の素早い把握を!**

第5問では、ワークシート、グラフ、設問を事前にどれだけ押さえておけるかが重要だ。第4問の解答時間ができるだけ短くして、第5問の音声が始まるまで、第5問で与えられたワークシートとグラフを見てテーマを把握し、設問の指示文を読んで、何が問われているかを把握する。また、時間が許す限り、選択肢にも目を通してキーワードだけでもチェックしておくこと。

**ワークシートの情報を確認する!**

ワークシートには講義で話す内容のテーマと概略が書かれている。(ただし、講義の内容すべてが書かれているわけではないにも注意しよう!) 内容がワークシートに「表」を用いて表の「論じ方」が予想できるはずだ。ワークシートに簡単なメモを取ろう。

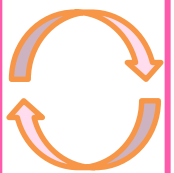
**図表を確認する!**

問33に用いられる図表(グラフ)は、問題が解まるまでの時間内では、図表が



定価1,010円 (税込み)

音声CD2枚組 130円 (税込み)



設問ごとに詳しく解説!

**解答プロセス**

**問27**

**設問** What is happiness? Can we be happy and promote sustainable development? Since 2012, the World Happiness Report has been issued by a United Nations organization to develop new approaches to economic sustainability for the sake of happiness and well-being.

**図表** 幸福とは何か? 私たちは、幸福であり、かつ持続可能な発展を促進することは可能か? 2012年以来、『世界幸福観報告書』が、幸福、健康のための経済の持続可能な方向に向けた新しいアプローチを開発するために、国連の一機関により、発行されました。

**World Happiness Report** が開かれたら、問27に解答する準備をしよう。ワークシートには、Purpose: To promote (27) happiness and well-being (目的: 幸福と健康(27)を促進すること)とあるので、Since 2012, the World Happiness Report has been issued by a United

**設問** ① a sustainable development goal beyond ② a sustainable economic opportunity ③ a sustainable natural environment for ④ a sustainable society including

### 問題・解答解説

全問オリジナルの問題・詳細解説

問33 33 ④

**【講義後のディスカッション】**

Ralph: Take a look at this graph about the money spent on pet dogs, Jackie.

Jackie: I suppose health-related costs include check-ups, and treatment for illness and injuries, as well as insurance. Those expenses can really add up.

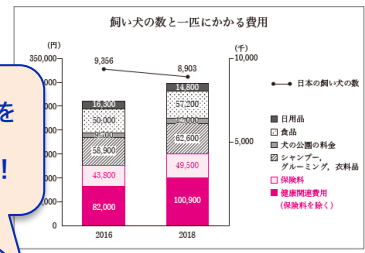
Ralph: Yes, owning a dog costs more than I realized.

**【全文】**

ラルフ: ベットの犬に使われるお金についてのこのグラフを見て、ジャッキー。

ジャッキー: 健康関連の費用には、保険はもちろん、健康診断、そして体調不良やケガの治療にかかるお金が含まれていると思うわ。これらの費用は本当に大きくなるね。

ラルフ: うん、犬を飼うことは、僕が理解していたよりもっとお金がかかるね。



問題と選択肢を再掲載した見やすい解説!

正解の根拠を明示!

**【解説】**

① Dog owners tend to select public insurance rather than private insurance. 「犬の飼い主たちは、民間保険よりも公的保険を選ぶ傾向にある。」

▶問27-31の講義に「現在ペット向けの公的保険が存在しない」とあるので、不適切。

② Due to the decrease in the number of dogs, the total amount of money spent on each of them has also decreased. 「犬の数の減少により、それぞれにかけられるお金の総額も減少した。」

▶グラフより、飼い犬の数は減少しているが、飼い犬にかかる出費は増えているので、不適切。

③ Money spent on each category increased from 2016 to 2018. 「それぞれの項目にかけられたお金は、2016年から2018年にかけて増加した。」

▶グラフより、日用品にかかるお金は減少しているので、不適切。

④ The cost of medical treatment can be partially covered by insurance, but health-related costs have increased. 「医療費には保険が部分的に適用されるが、健康関連にかかる費用は増加している。」

▶問27-31の講義から医療費にペット保険が適用されることがわかる。問33のディスカッションのジャッキーの発言とグラフから、健康関連にかかる費用には、保険料を除く健康関連費用があり、グラフからその2つの出費が増えていることがわかるので、これが適切。

**【設問】** グラフを見ると、飼い犬の数の減少にもかかわらず出費が増えていることがわかる。健康診断や病気の治療費に保険が部分的に適用されるにもかかわらず、保険料および健康関連費用が増えていることがわかる。したがって、④が最も適切である。

①別冊付録で解き方を確認⇒問題に取り組む ②問題を解いてみて実力を確認⇒別冊付録でより効率的な解き方を確認⇒問題に再チャレンジといった様々な用途でご活用いただけます。

別冊付録「Navigator」と合わせて出題形式別攻略法を習得し、本格的な実戦演習へ

「2025共通テスト対策【実力完成】直前演習 英語(リスニング)」(2024年5月発刊)



【学校情報】普通科、1学年約200名。おもな進路状況は、国公立大50~60名（うち難関国立大 数名）

【先生情報】2023年度に本校に転任。情報専任で本校の情報を1人で担当。1年生のクラス担任と情報、3年生の情報を担当。

**現高2生の特性、実状** 1年生で情報Ⅰを履修（2単位）、2年生はblank（実力考査あり）、3年生は全クラスで情報Ⅰを開講。（1単位または2単位）。生徒たちは共通テストに課されることは知ってはいるが、1年間のblankもあり不安な様子。

### おもな課題と対応

本校では情報担当は1人で、複数の学年にわたって十分な指導を行うことは不可能なため、**1年生では情報Ⅰの学習方法を確立させておくことと、3年生ではどれだけ効率的に受験学力を育成できるかがポイントになる。**

また、情報の授業がない2年生はモチベーションの維持が課題になる。そのため、実力考査前にまとめプリントを配布したり、3学期には3年生に向けた意識づけを行う。

### これまでの取り組み（現1年生）

#### ① 1年生で学習の方法を確立させる

授業で説明したことから要点やポイントを「メモプリント」に書いていく授業を行っている。2年生になったら授業がないので、1年生の段階でこのような学習の方法を定着させておくように、ということをお願いしている。

#### ② 難しい単元、難しい問題は一人で解かせない

1学期は「情報社会の問題解決」「情報デザイン」まで進み、生徒たちは試行錯誤しながらついてこれるが、2学期には多くの生徒がつまづく「プログラミング」が入ってくるので、グループ学習を取り入れた。難しい単元、難しい問題は一人で解かせない。「わかった」「できた」がモチベーションになる。

### おもな成果

#### 質問の質が向上してきている

はじめはわからないところがかかわからない状態だったが、この問題のここがわからないとか、情報Ⅰのキーワードを用いて質問するようになった。

#### 生徒たちによる教え合い・学び合い

クラスの中で理解が進んだ生徒がリトルティーチャーとしてわからない生徒に教えたり、早く解けた生徒がまだの生徒に教えたりするようになった。幅広い学力層でも教室内で生徒たちがカバーし合っている。

### 2025共通テストに向けたおもな指導テーマ、プラン

まずは、生徒たちに志望大学の共通テスト情報Ⅰの実施状況や配点を確認させたいと思っている（→ [ラーンズWebサイト](#)）。また、情報では一人の先生がすべて担当したり、指導分野の得手・不得手があったりなど、一人では限界があると思い、県内の先生方に声をかけて複数の教員で研鑽を始めた。現在、4校の先生で教材研究したり、教材作成を分担したり、考査問題を検討し合ったりしている。

## 「進研 WINSTEP 情報 I」 の活用



定価950円(税込み)

## STEP構成で、基礎習得から入試問題が解ける実力養成まで

- 1) STEP構成になっていて使いやすいと思ったのと、新3年生がスムーズに学習に入れると思い、「進研 WINSTEP 情報 I」を採用した。STEP1で用語の確認ができ、STEP2の例題と解説で生徒は「共通テストはこんな問題なんだ」と知り、STEP3で時間を意識した演習ができる。
- 2) STEP1の用語は自学で習得する。
- 3) 授業ではSTEP2をグループ学習で取り組ませ、よくわからない場合はSTEP1に戻って確認させる。
- 4) STEP3は週末課題にして、制限時間内に解けるかどうかを演習させる。
- 5) ここでも、「メモプリント」で問題を振り返り、出題者の意図から考えさせ、どこでつまづいたか、それは教科書のどこにあるまでかを確認させたいと思っている。

## 指導のながれ

1年生 (2単位)			2年生 (開講なし)			3年生 (1単位または2単位)		
1学期	2学期	3学期	1学期	2学期	3学期	1学期	2学期	3学期
			実力 考查	実力 考查	実力 考查 マーク 模試	「進研 WINSTEP 情報 I」 → 共通 テスト		

1年生(約200名)…「メモプリント」で学習方法を確立。授業の「メモプリント」は2・3年生になったとき「自分だけの参考書」になる。また、定期テストを振り返り、授業の取り組み方や学習方法も考えさせる。

2年生(約200名)…基本自学自習。2024年度の新2年生は、1年生で確立した学習方法で各自の「メモプリント」を使った自学自習を行う。実力考查や実力考查の解説(勉強会)を実施しながら、共通テストに向けたモチベーションを維持させる。

3年生(約200名)…基礎習得はSTEP1で自学、授業ではSTEP2の扱い、STEP3は週末課題で時間を意識した問題演習を行う。1学期はこの方法を進めて、生徒の様子を見て2学期以降のプランを考える。

**実力養成**

分野別・テーマ別に基礎の定着をはかり、共通テストで求められる学力を養成!

▶2025共通テスト【実力養成】シリーズ

古典/現代文	数学	英語 (リーディング)	英語 (リスニング)	現古漢 基礎問題集中演習	基礎徹底演習 数学 [新課程版]	30分演習 数学I・A/数学II・B・C [新課程版]	

**実力完成**

本番形式の演習で得点力を養成し、全体の中での位置を引き上げる!

▶2025共通テスト【実力完成】直前演習シリーズ

見本請求は2月から受け付けを開始します。(プレパックを除く)

国語	数学I・A	数学II・B・C	英語 (リーディング)	英語 (リスニング)	プレパック

※ 教材の付録、価格等は次のスライドに掲載しています。

教科	教材名		パラ版		ラーンズ コネクト対応	教師用付録		定価 (税込み)	発刊日	注文受付
	シリーズ	アイテム	問題	解答解説		CD	ダウンロード			
国語	共通テスト対策【実力養成】 重要問題演習	現代文		<input type="checkbox"/>	☆		問・解・活	¥1,280	2023年11月	書店
		古典		<input type="checkbox"/>	☆		問・解・活	¥1,060		
	共通テスト対策【実力養成】	現・古・漢 基礎問題集中演習				○	活 <sup>5</sup>	¥370 <sup>*1</sup> /¥400 <sup>*2</sup>	既刊	書店
	共通テスト対策【実力完成】 直前演習	国語	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	☆		問・解・活	¥1,280	2024年6月 <sup>*3</sup> / 2024年7月 <sup>*4</sup>	書店
数学	共通テスト対策【実力養成】 重要問題演習	数学			☆		問・解・活	¥1,060	2023年11月	書店
		基礎徹底演習 数学【新課程版】					問・解・活	¥1,060	2023年11月	書店
	共通テスト対策【実力養成】	30分演習 数学I・A【新課程版】	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	☆		問・解・活	¥780	2024年4月	書店
		30分演習 数学II・B・C【新課程版】	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	☆		問・解・活	¥780		
	共通テスト対策【実力完成】 直前演習	数学I・A	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	☆		問・解・活	¥1,060	2024年6月 <sup>*3</sup> / 2024年7月 <sup>*4</sup>	書店
数学II・B・C		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	☆		問・解・活	¥1,100			
英語	共通テスト対策【実力養成】 重要問題演習	英語(リーディング)			☆	下記「音声・付録一覧」 をご参照ください		¥1,060	2023年11月	書店
		英語(リスニング)			☆		¥1,010			
		英語(リスニング) 音声CD2枚組					¥130			
	共通テスト対策【実力完成】 直前演習	英語(リーディング) 80minutes×7	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	☆	下記「音声・付録一覧」 をご参照ください		¥1,060	2024年5月 <sup>*3</sup> / 2024年6月 <sup>*4</sup>	書店
		英語(リーディング) 40minutes×14	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	☆		¥1,060			
		英語(リスニング) 30minutes×7	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	☆		¥1,160			
		英語(リスニング) 音声CD4枚組					¥240			
全教科	共通テスト対策【実力完成】	プレパック	<input type="checkbox"/>		☆		問・解	¥1,180	2024年9月	ラーンズ
		プレパック 英語(リスニング) 音声CD					下記「音声・付録一覧」 をご参照ください	¥100		
	ラーンズコネクト(Webサービス)		契約期間/価格(税込み)		1年間/¥1,800	6か月/¥1,200			—	ラーンズ

※2024年3月30日および3月31日の2日間はご注文の受付ができません。

※1 2024年3月29日までのご注文受付分の価格です。

※2 2024年4月1日以降のご注文受付分の価格です。

※3 冊子版の発刊日です。

※4 パラ版の発刊日です。

※5 2024年4月からダウンロード提供となります。

※教師用付録で「問」「解」「活」がついている教材では、それぞれ問題・解答解説・活用ガイドをPDFでご用意しております。

※ラーンズコネクトに対応している教材に「☆」を入れております。

**実力養成** 分野別・テーマ別に基礎の定着をはかり、共通テストで求められる学力を養成!

▶ **進研WINSTEPシリーズ** 地理歴史、公民／理科／情報

[新課程版]

日本史探究／世界史探究 (既刊)

地理総合・地理探究／倫理／政治・経済 2023年11月30日改訂

- ① 共通テストなどで出題された問題を解き、知識を活用レベルに
- ② 模試過去問題演習のステップでは、得点から偏差値・GTZがわかる
- ③ 最終ステップとして、思考力・判断力を問う問題に挑戦

日本史探究【新課程版】930円(税込み)※1/980円(税込み)※2

世界史探究【新課程版】980円(税込み)※1/1,030円(税込み)※2

地理総合・地理探究【新課程版】950円(税込み)

倫理【新課程版】1,030円(税込み) 政治・経済【新課程版】1,030円(税込み)



[新課程版]

物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎／

物理／化学／生物 (既刊)

- ① 差がつくポイントに重点をおいて効率的に学習できる
- ② 知識を活用して考察する問題で、共通テストに対応する力が身につく
- ③ 入試に必要な思考力・判断力・表現力が身につく

物理基礎【新課程版】520円(税込み)※1/570円(税込み)※2 化学基礎【新課程版】520円(税込み)※1/570円(税込み)※2

生物基礎【新課程版】630円(税込み)※1/680円(税込み)※2 地学基礎【新課程版】520円(税込み)※1/570円(税込み)※2

物理【新課程版】930円(税込み)※1/980円(税込み)※2

化学【新課程版】900円(税込み)※1/950円(税込み)※2

生物【新課程版】930円(税込み)※1/980円(税込み)※2

※1 2024年3月29日までのご注文受付分の価格です。

※2 2024年4月1日以降のご注文受付分の価格です。

※ 2024年3月30日および3月31日の2日間のご注文は受付ができません。あらかじめご了承ください。



情報 I 2023年11月30日発行

- ① スモールステップで知識事項の確認から実践レベルまで着実に力をつける
- ② 教科書横断で共通テストで問われる知識と概念を習得できる
- ③ わかりやすい解答解説により自学自習で完結できる

950円(税込み)



**実力  
完成**
**本番形式の演習で得点力を養成し、全体の中での位置を引き上げる!**
**▶2025共通テスト【実力完成】直前演習シリーズ**

見本請求は2月から受け付けを開始します。(プレバックを除く)

教科	教材名		パラ版		ラーンス コネクト対応	教師用付録		定価 (税込み)	発刊日	注文受付
	シリーズ	アイテム	問題	解答解説		CD	ダウンロード			
地理 歴史 公民	共通テスト対策【実力完成】 直前演習	歴史総合, 日本史探究	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	☆		問・解・活	¥1,060	2024年6月 <sup>*3</sup> / 2024年7月 <sup>*4</sup>	書店
		歴史総合, 世界史探究	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	☆		問・解・活	¥1,060		
		地理総合, 地理探究	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	☆		問・解・活	¥1,060		
		公共, 倫理			☆		問・解・活	¥1,060		
		公共, 政治・経済			☆		問・解・活	¥1,060		
理科	共通テスト対策【実力完成】 直前演習	物理基礎			☆		問・解・活	¥960	2024年6月 <sup>*3</sup> / 2024年7月 <sup>*4</sup>	書店
		化学基礎	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	☆		問・解・活	¥960		
		生物基礎	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	☆		問・解・活	¥960		
		地学基礎	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	☆		問・解・活	¥960		
		物理	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	☆		問・解・活	¥960		
		化学	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	☆		問・解・活	¥960		
		生物	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	☆		問・解・活	¥960		
情報	共通テスト対策【実力完成】 直前演習	情報I	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	☆		問・解・活	¥960	2024年6月 <sup>*3</sup> / 2024年7月 <sup>*4</sup>	書店
全教科	共通テスト対策【実力完成】	プレバック	<input type="checkbox"/>		☆		問・解	¥1,180	2024年9月	ラーンス
		プレバック 英語 (リスニング) 音声CD					下記「音声・付録一覧」 をご参照ください	¥100		
ラーンスコネクト (Webサービス)			契約期間/価格(税込み)				1年間/¥1,800 6か月/¥1,200		—	ラーンス

※2024年3月30日および3月31日の2日間のご注文の受付ができません。

※1 2024年3月29日までのご注文受付分の価格です。

※2 2024年4月1日以降のご注文受付分の価格です。

※3 冊子版の発刊日です。

※4 パラ版の発刊日です。

※5 2024年4月からダウンロード提供となります。

※教師用付録で「問」「解」「活」がついている教材では、それぞれ問題・解答解説・活用ガイドをPDFでご用意しております。

※ラーンスコネクトに対応している教材に「☆」を入れております。





本社：〒700-0807 岡山市北区南方3-7-17

本資料の内容を、無断転載することを禁止します。  
各種コンテンツに転載する場合は事前に弊社までご連絡ください。  
本資料に関するお問い合わせや、  
教材のご注文・見本請求などは、下記窓口までお願いいたします。

**ラーンズ お客様センター 0120-548155 通話料無料**

受付時間/月～金 9:00～17:00(祝日、年末・年始を除く)

